

日本共産党 滋賀県議 **杉本としたか県政レポートNo.43**

コロナ禍でがんばる福祉職員の待遇改善に

なぜ反対するのか!



自民らの
23 県議

11 月定例会議の最終日の 12 月 21 日、本会議で福祉職員の賃金引き上げと労働条件の改善を求める請願と県立学校等に安定ヨウ素剤の事前配備を求める請願の採決が行われました。いずれも自民と公明の 23 議員によって不採択とされました。討論もせず、黙って反対…コロナ禍でがんばる福祉職員に冷水を浴びせる態度に、「だれのために、なんのために議員をしているのか!」と傍聴者から怒りの声が寄せられました。請願について討論をしたのは杉本県議だけでした。

「全会一致で採択せよ」杉本県議が討論

議員の存在意義が問われています

コロナ禍で際立つ困難

福祉職員などエッセンシャルワーカーの困難の問題はコロナ禍で際立っています。その改善は、国はもとより全国民が求めています。医療現場でコロナ対応に当たっている看護師は、感染リスクや暑さなどの過酷な現場での看護を長期間余儀なくされています。保健師も、保健所の統廃合や人員削減のなかでコロナ禍を迎え、長時間労働、深夜に及ぶ労働をすることによって業務をこなしています。保育所も、もともと業務が過剰で、平時の保育ですら時間外労働をしないと回らない現状なのに、コロナ禍では感染対策や保育の見直しなど、平時以上に業務が多くなっています。保育園は若い女性たちが非常に多い



職場なので、保育士自身が子どもの休校等で休暇をとらねばならず、フルで働ける数名で保育を回さなければならない現場もあります。介護施設でも同様の問題を抱えています。専門性が求められる職であるにもかかわらず、低賃金のため人手不足が深刻な問題になっています。報酬単価の引き下げで、介護事業所の運営は年々厳しくなっています。

設でも同様の問題を抱えています。専門性が求められる職であるにもかかわらず、低賃金のため人手不足が深刻な問題になっています。報酬単価の引き下げで、介護事業所の運営は年々厳しくなっています。

求められる抜本的待遇改善

いま政府は、介護士や保育士の賃金を月額 9 千円引き上げるとしていますが、全産業の平均賃金にほど遠い額です。コロナ禍では、感染のリスクを負いながら現場で働く人々に、感謝の気持ちを表す動きが生まれました。エッセンシャルワーカーという呼称には、緊急事態下でも人々の生活基盤を守るために必須となる仕事に従事する人々という敬意が込められています。

県議会の存在意義が問われる

杉本県議は、「福祉職員の賃金を全産業平均水準まで引き上げるとともに、職員配置基準を改善し、職員が安心して働きつづけられる環境整備を求める本請願が全会一致で採択されることを強く求める。不採択とするようでは、滋賀県議会の存在意義が問われる」と主張しました。

長浜市選出県議は議場でどのような態度をとっているか ○賛成 × 反対

	杉本 敏隆	大橋 通伸	川島 隆二	柴田 清行
11月定例会に県民から出された請願	日本共産党	チームしが	自民党	自民党
福祉職員の賃金引き上げと労働条件の改善を	○	○	×	×
県立学校等に安定ヨウ素剤の事前配備を	○	○	×	×

学校への安定ヨウ素剤の事前配備を

請願に賛成する杉本県議の討論(全文)

請願第13号は、県立学校等に安定ヨウ素剤の事前配備を求めています。議論の前提として私たちは、原発の重大事故で放射性物質が放出される事態そのものを招かないこと、すなわち原発を稼働させないこと、早期に原発ゼロを実現することが原発問題の中心的課題だと考えています。そのうえで、いまいくつかの原発が再稼働されているもとの、過酷事故に備えて、放射能の影響を受けやすい子どもたちを守るために学校に安定ヨウ素剤を配備することは大きな問題だと考えます。福島事故でもチェルノブイリ事故でも、安定ヨウ素剤の事前配布によって小児甲状腺ガンの発症が抑えられたという報告があります。子どもの健康と命を守るために、この請願が採択されることを求めるものです。



議員の役割は①県政をチェックする②県民の声を届ける③県政の内容を報告する…この3つだと考えています。本年もこの立場でがんばります。

新年おめでとーございませう
今年もよろしくお願ひします

長浜市選挙区の県議定数 1 減は

南高北低を加速する

北部の長浜 -1 南部の守山 +1

県議会の定数検討委員会は、総定数 44 を維持したまま長浜市選挙区を 1 減、守山市選挙区を 1 増とする案を自民・公明・さざなみの賛成多数でまとめました。2 月定例会で定数条例の改正案が提案されます。

格差の是正になっていない

この案では高島市と長浜市の 1 票の格差は 1.634 倍となり、前回選挙時の最少の野洲市と最多の守山市の 1.601 倍よりも格差が広がります。

検討委員会での各会派の当初の意見は、自民党以外は現行のままを主張していました。ところが自民からの働きかけで公明やさざなみが態度変更したもようで、党利党略が

見え隠れしています。

日本共産党は反対

日本共産党は、①人口類似県と比べて滋賀県の議員定数は少ない②1 票の格差是正になっていない③人口減少地域の住民の声がますます届かなくなる等の理由で反対です。総定数を 1 増やせば、人口が増えている守山市 1 増で、長浜市を減らす必要はありません。

県北部の声が届かない

市町合併前は、伊香・東浅井・長浜で 5 議席でした。3 に減れば、長浜市民の声が届きにくくなり、「ますます南高北低が加速する」と懸念の声が出されています。

国道 365 黒田地先の土のう撤去されました

県政レポートNo.41 でとりあげた「国道 365 号線の黒田地先で、3 年前の土砂崩落の修復工事に使われた土嚢がチェーン着脱場に放置されたままになっている」として改善を求める地域のみなさんの声を紹介しましたが、12 月下旬に左の写真のとおり改善されました。

